

力と心をおわせて、のびのび笑顔いっぱい

～学年別スポーツフェスティバルを開催～

10月13日から20日の期間に、学年別でスポーツフェスティバルを開催しました。どの学年も、のびのびと競技をする姿、力を合わせて取り組む姿、多くの笑顔、そして熱く声援を送る姿等、すてきな様子がたくさん見られました。そして、保護者の皆さんにも観戦・応援していただき、とても張り切っていました。

また、準備期間中に、パフォーマンス等のアイデアを出し合ったり練習したりすることを通して、お互いの良さを発見するなどして理解が深まったり、学級がまとまったりしたことでしょう。

3年生



- ◎ 学級代表リレーや全員リレーでは、順位にかかわらず最後まで力走する姿が印象的でした。競技をする人と応援する人など、一体感を感じるひとときでした。
- ◎ フィナーレでは、予定外でしたが、学年全員が、学年主任の先生を囲んで円陣を組みました。

みこし

- ◎ 「神輿パレード」では、独自の神輿とパレードのパフォーマンス(演出)が印象的でした。各学級の良さを感じました。
- ◎ フィナーレでは、学年の全生徒で、オリンピックのマークとともに「COCOTOMO II」と見事に人文字を作りました。
*学年スローガン「心友～ともに育つ～」

2年生



- ◎ 「台風の目」「綱取り」「玉入れ」等の競技では、熱い応援を受けて力いっぱい競技をして、勝ち負けに関係なくお互いをたたえ合い、ほのぼのとした様子でした。
- ◎ クラスアピールは、振り付けを工夫したり何度も練習したりしたことが感じられるすばらしい内容でした。

1年生



できるなかで、精一杯の創意工夫を凝らして

～キラリ☆祭(フェスティバル)を開催～



10月15日(金)、キラリ☆祭(フェスティバル)を開催しました。昨年度と同様に、各学級へのリモート配信により、これまで学級や学年、生徒会委員会、部活動、有志で取り組んできた作品や動画等の紹介、学年縦割りのクイズ大会が行われました。
(裏面に続く)

限られた中での開催でしたが、文化部の発表や工夫を凝らして学級等で制作した120秒動画を鑑賞したり、環境についてのクイズを学級みんなで考えて全校で競い合ったり、学年で制作したいじめに関する動画を見て日ごろの自分たちのあり方を考えたり……、充実した内容でした。



そして、成功へと導いたのは、総務執行部の生徒たちと総合司会の3年生3人の生徒です。総務執行部は計画を練って何度も細かい打ち合わせを繰り返し、3人の生徒は見事なかけ合いで、時にはハプニングをカバーする一発芸もするというプロ級の演出・進行でした。



比較的学力が高いが、自分の弱みを知ってさらに向上しよう

～令和3年度全国学力・学習状況調査より～

5月27日に3年生を対象に実施された全国学力・学習状況調査の状況をお知らせします。まず、国語と数学の学力の状況に関しては、比較的高い得点でした。ただ、詳細にみると、下記のとおり、さらに努力が必要な内容もあります。

なお、学習状況等詳細は次号以降にお知らせします。

◎良い点 ▼改善すべき点

【国語】 平均正答率70.0%
(全国平均は、64.6%)

- ◎「話すこと」「聞くこと」の領域を中心に、どの設問でも比較的正答率が高い。
- ◎無回答率が低い。
(何か答えようとしている。)
- ▼「書くこと」「読むこと」の領域にやや弱さがある。文章の中で表現される見方や考え方を捉え、それをもとに自分の考えを書くことに課題が見られる。

【数学】平均正答率63.0%
(全国平均は、57.2%)

- ◎「数と式」等、一問一答式の問題は正答率が比較的高い。
- ▼「資料の活用」に関しては、正答率が低い。(データの傾向を的確に捉え、判断の理由を数学的に説明すること等)
- ▼記述式の問題になると無回答率が高くなる。(条件を正しく読み取ることができず、結果として書けない)

先月、2年生の各学級で道徳の授業をしました。その際、しっかりと自分と向き合って考え、意見交流もできていました。ただ、残念なこともあります。



道徳「コトコの涙」
場面絵より

一つは、もっと積極的に意見を発表できるといいと思います。指名するとしっかりと意見が言えるのに残念です。私も発表できない生徒でしたが、ドキドキしながらも発表すること、思い切って踏み出すこと、そうしたとき、私たちは大きく成長できるのです。また、そうすれば、お互いに学び合い高めあうことができ、その学級は良くなっていくことでしょう。

そしてもう一つ、注意をすると直せますが、つい机にぐったりしてしまう様子を見ます。姿勢を正して集中するように努力しましょう。その積み重ねが大きな力となるのです。